

よりよい市民美術館を 目指して

稲垣庸子(市民ウエブ)



中村美術館は、夫人が終生住み続けるという条件で市に寄附された。経費の流れの不透明さや運営のまずさもこの美術館が立ち行かなくなった原因の一つである。社会教育施設として、知識と経験豊富な学芸員の存在は必要不可欠だ。市民参加で行われた基本計画検討委員会で話し合われた内容と異なる提言が出されている。大学に運営を委託したいとの文書の存在を知り情報公開請求をした際、最初は拒否され、後に認められた。提言が委員会と異なるのはなぜか。(1)今回の運営検討委員会

に市の素案は出したのか。(2)情報公開をなぜ拒否したのか(3)市民部長(4)前回の検討委員会の提言を尊重し、美術館条例に反映していききたい。(5)出していいない。(6)請求された文書は一切ない。(7)市民文化課長(8)事前調査として事務レベルの話し合いはした。(9)その他に、平成25年の多摩国体の際、小金井市に誘致できる競技はないかと質問し、卓球競技の一部なら総合体育館で実施可能であるとの答弁を得た。また、図書館の改善のため、具体策をいくつか提案した。

大型開発強行前に 財政計画の公表をすべき



井上忠男(日本共産党)

2005年度に(ア)借金・市債を38億円返済し、残額は36億円、貯金・基金は3億5千万円取り崩し、残額は36億円、個人市民税は19億円あったのに83億円、地方交付税は16億円から全額を借金し、市の「財政白書」では、財政調達は「脆弱」と述べているのではないのか。(1)武蔵小金井駅南口再開発事業の第1地区は303億円、市の負担額は99億円で借金は64億円になる。第2地区を含めると604億円、市の負担額は32億円で借金は25億円になる。また市の7大プロジェクトの総事業費は608億円、市の負担額は32億円で借金は25億円になる。しかし、財政フレームでは、市税は毎年伸び、地方交付税も伸び続けることを前提にしているが市議選の前に財政計画を明らかにすべきだ。

企画財政部長(ア)おおむねそのとおりだ。(イ)国の三位一体改革の影響などもあり、財政計画は平成17年度半ばになる市長(1)地方財政制度が決まらない中で財政計画を出すのは無責任になる。その他、リース・借家市役所の解消を質問しました。

意見書・決議の要旨

<p>発達障害児(者)に対する支援促進を求める意見書</p> <p>各市区町村が、関係機関と連携して支援体制を整備する際の財政支援、乳幼児健診の充実と、新たな児童健診制度(5歳児健診)や就学時健診制度を確立、放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)における発達障害児(者)の受け入れと、指導員の養成・配置、雇用支援コンサルタント・相談員等の配置、専門医の養成及び人材の確保を図ること。発達障害児(者)への理解の普及、意識啓発を推進すること。</p>	<p>採決結果 原案可決 賛成22 日本共産党(3)、公明党(3)、改革連合(3)、改革21(3)、生活者ネット(2)、自民党小金井(2)、市民の党(2)、湧湧環境ク、市民ウエブ、民主党、民主市民 反対1 市民自治 提出先 内閣総理・文部科学・厚生労働大臣</p>	<p>学校行事での「日の丸・君が代」に関する意見書</p> <p>児童・生徒の一生に一度しかない入学式や卒業式が、参加者一人一人の気持ちで尊重され、保護者や教職員の心からの祝福の下で行われるよう、次の事項を求める。国旗・国歌に対する態度を、教職員及び児童・生徒の評価や処遇の基準としなすこと。入学式・卒業式において、国旗掲揚・国歌斉唱を強制しないこと。</p>	<p>採決結果 原案可決 賛成12 日本共産党(3)、改革連合(1)、生活者ネット(2)、市民の党(2)、市民自治、湧湧環境ク、市民ウエブ、民主党 反対10 公明党(3)、改革21(3)、自民党小金井(2)、改革連合(2) 退席1 民主市民 提出先 東京都知事</p>	<p>保育にかかわる家庭負担の軽減について国の対策を求める意見書</p> <p>子育て支援策の充実が国家的課題であり、託児施設の増設など早急に改善されるべきであるが、直ちに不足が解消される状況にはない。以下の項目を求める。国の所得税に關し、一定の基準で保育料等を控除できる制度を創設すること。保育ニーズの実情を把握し、適正な社会負担又は負担軽減について検討する専門機関を設置すること。育児世帯に対する社会の理解を進めるための広報・啓発活動を行うこと。</p>	<p>採決結果 原案可決 賛成16 日本共産党(3)、改革連合(1)、改革21(3)、生活者ネット(2)、市民の党(2)、市民自治、湧湧環境ク、市民ウエブ、民主党、民主市民 反対5 公明党(3)、自民党小金井(2) 退席2 改革連合(2) 提出先 内閣総理・法務大臣、東京都知事</p>	<p>言論の自由を迫害する議会報告ヒラ配布に対する逮捕・弾圧に強く抗議する意見書</p> <p>昨年12月23日、東京都葛飾区内で議会報告ヒラ等を配布していた男性が、亀有警察署に「住居不法侵入」容疑で逮捕され勾留された。これは一政党に対する弾圧にとどまらず、自由な言論・表現を行っている人々、団体、組織及び民主主義に対する警察の攻撃である。相次ぐ言論の自由に対する警察の不当で違法な逮捕・弾圧に対し、強く抗議するとともに、検察は直ちに起訴を取り下げるべきであると強く要望する。</p>	<p>採決結果 原案可決 賛成13 日本共産党(3)、改革連合(1)、生活者ネット(2)、市民の党(2)、市民自治、湧湧環境ク、市民ウエブ、民主党、民主市民 反対4 改革21(2)、自民党小金井(2) 退席6 公明党(3)、改革連合(2)、改革21(1) 提出先 衆議院・参議院議長、内閣総理・法務大臣</p>	<p>NHK番組の政府・与党の介入の真相解明を求める意見書</p> <p>1月13日NHKのチーフ・プロデューサーが記者会見し、2001年1月に放送されたNHK番組が政府・与党による圧力によってその内容が大きく改ざんされたことを告発した。よって、次の事項を求める。国会が国民の信頼を回復するため、安部、中川両氏を招致し、真相の究明と責任を明らかにすること。NHKに対して、事件の全容を公開し、真相を明らかにし、関係者の責任を明確にすること。</p>	<p>採決結果 原案可決 賛成12 日本共産党(3)、生活者ネット(2)、市民の党(2)、市民自治、湧湧環境ク、市民ウエブ、民主党、民主市民 反対11 公明党(3)、改革連合(3)、改革21(3)、自民党小金井(2) 提出先 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合管理者</p>	<p>東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合に情報公開条例の制定を求める意見書</p> <p>貴組合において、処分組合ニュースやホームページなどを通じて、情報提供にご努力をいただいていることは、多摩地域の住民にとっても大切なことだと考える。国においては情報公開法が制定され、現在、多くの地方公共団体等において情報公開条例の制定が進められている。東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合に対し、適切な時期において情報公開条例を制定することを求める。</p>	<p>採決結果 原案可決 賛成12 日本共産党(3)、生活者ネット(2)、市民の党(2)、市民自治、湧湧環境ク、市民ウエブ、民主党、民主市民 反対11 公明党(3)、改革連合(3)、改革21(3)、自民党小金井(2) 提出先 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合管理者</p>
<p>公正で政策本位の選挙を行うことを求める決議</p> <p>4年前の選挙では、候補者や運動員への暴行、候補者の演説妨害などの公職選挙法第25条の自由妨害が行われるなど、選挙が著しく汚され、決議は、選挙妨害のない公正な選挙を行うことを求める決議を可決した。市議会議員選挙に当たって市議会は、立候補予定者と各陣営に対して公正で政策本位の選挙を行うことを強く求めるとともに、主権者・市民の良識ある判断を呼び掛けるものである。</p>	<p>採決結果 原案可決 全員賛成</p>	<p>委員会に欠席した若竹議員に反省を求める決議</p> <p>行財政改革調査特別委員会の欠席は、公務を欠席する理由としてやむを得ないというのではなく、しかも、平成12年にも委員でありながら、厚生文教委員会を事前連絡もなく欠席しており、その時の反省が見られないことは大変残念である。二枚橋衛生組合議会の視察や三多摩上下水及び道路建設促進協議会の欠席についても、問題のある対応をしており、公務をあまりに軽く考えている言動が続くことに対し、反省をすることを求める。</p>	<p>採決結果 原案可決 賛成14 日本共産党(3)、公明党(3)、改革連合(3)、改革21(3)、自民党小金井(2) 反対5 市民自治、湧湧環境ク、市民ウエブ、民主党、民主市民 退席4 生活者ネット(2)、市民の党(2)</p>	<p>(否決したもの)</p> <p>乳幼児医療費助成制度の所得制限を撤廃し、対象を小学生以上へ拡大することを求める意見書</p> <p>都の助成制度は、対象は就学前まで広がっているが、すべての年齢児に所得制限がある。これをなくせば、市町村とそこに住む住民への支援が拡大され、独自に所得制限を撤廃することに使っている財源を持つ市町村は、小学生以上の医療費助成の拡大に充当できる。また、都の財政力からいって、助成制度の対象を小学生以上に拡大することも可能。乳幼児医療費助成制度の所得制限を撤廃し、対象を小学生以上に拡大することを求める。</p>	<p>採決結果 否決 賛成8 日本共産党(3)、市民の党(2)、湧湧環境ク、民主党、民主市民 反対12 改革連合(3)、改革21(3)、生活者ネット(2)、自民党小金井(2)、市民自治、市民ウエブ 退席3 公明党(3)</p>	<p>新たな地域ナンバープレートの導入に関する意見書</p> <p>昨年11月、国土交通省は、新たな地域名表示ナンバープレート(1)の導入について、要綱を公表した。「ご当地ナンバー」を可能にする新制度導入であり、取組に敬意を表する。次項を要望する。国土交通省は、「ご当地ナンバー」申請の締切りを、可能な範囲において延期し、都道府県を通じて、区市町村に通知すること。東京都は、国土交通省に対し、「ご当地ナンバー」申請の締切りを、可能な範囲において延期するよう要請すること。</p>	<p>採決結果 否決 賛成9 生活者ネット(2)、市民の党(2)、市民自治、湧湧環境ク、市民ウエブ、民主党、民主市民 反対10 公明党(3)、改革連合(3)、改革21(3)、自民党小金井(1) 退席4 日本共産党(3)、自民党小金井(1)</p>	<p>自動車の「武蔵野ナンバー」導入に関する決議</p> <p>市長に以下の対応を求める。「仙台南ナンバー」を自指す仙台南市の例にならば、新ナンバー導入の担当者を含め、情報を収集し、民間の推進団体と官民一体となって推進に取り組むこと。4市連絡協議会の構成市など近隣自治体に、共同して新ナンバー導入に取り組むことを呼び掛けること。③関係市の枠組が定まった場合には、住民や自動車ユーザーを対象にしたアンケートを行い、その多数意見を尊重して、新ナンバーの申請を行うこと。</p>	<p>採決結果 否決 賛成9 生活者ネット(2)、市民の党(2)、市民自治、湧湧環境ク、市民ウエブ、民主党、民主市民 反対10 公明党(3)、改革連合(3)、改革21(3)、自民党小金井(1) 退席4 日本共産党(3)、自民党小金井(1)</p>		